

令和元年度 宇検村温室効果ガス排出量

令和元年度宇検村役場が行う事務・事業活動において村施設等から排出された温室効果ガスの排出量を項目別に公表します。

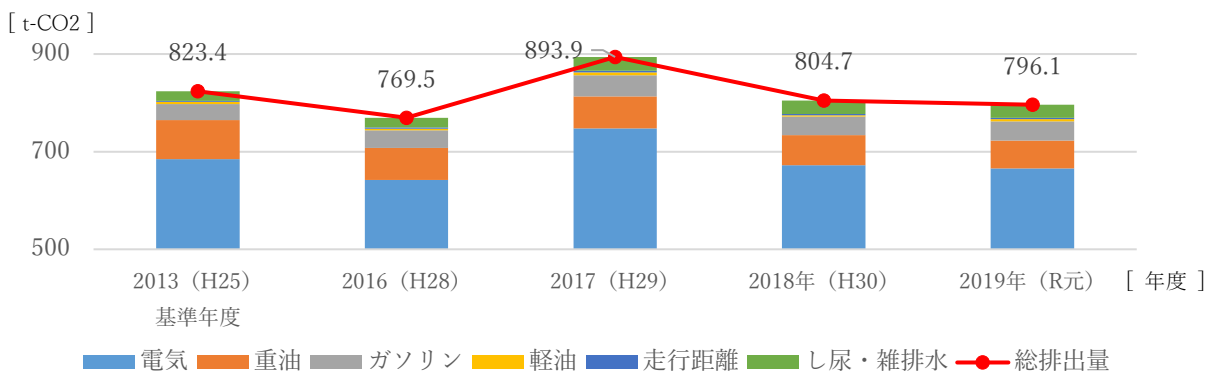
表 1 【令和元年度 項目別温室効果ガス（二酸化炭素）排出量】

項目名		エネルギー使用量 ①	基準係数 ②	比較排出量 (t-CO2) ①×②	割合 (%)
電 気		1,088,118 kwh	0.000612	665.9	83.6
重 油		21,010 L	0.00271	56.9	7.1
公 用 車	ガソリン	16,987.9 L	0.00232	39.4	4.9
	軽 油	1,727.1 L	0.00258	4.5	0.6
	自動車の走行	278,630.1 km	自動車ごとの係数	2.3	0.3
し尿・雑排水の処理 (集落排水処理の年間人数)		15,048 人	CH2-0.001229167 NO2-0.000571167	27.1	3.4
合 計				796.1	

表 2 【温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の基準年度との比較】

項目名	平成 25 年度（基準年度）		令和元年度	
	エネルギー 使用量	基準排出量 (t-CO2)	エネルギー 使用量	比較排出量 (t-CO2)
電 気	1,118,942 kwh	684.8	1,088,118 kwh	665.9
重 油	29,580 L	80.2	21,010 L	56.9
公 用 車	ガソリン	14,067 L	16,987.9 L	39.4
	軽 油	1,620 L	1,727.1 L	4.5
	自動車の走行	234,355 km	278,630.1 km	2.3
し尿・雑排水の処理 (集落排水処理の年間人数)	10,752 人	19.4	15,048 人	27.1
		823.4	→	796.1
▲27.3 t-CO2 (3.31%減)				

【温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の推移グラフ】



【状況】

令和元年度の排出量は表 1 のとおりであり、基準年度（平成 25 年度）と比較すると約 3.31%減少しました。（表 2 参照）

また、前年度の排出量と比較すると微減となっており、主な要因は年度後半に発生した新型コロナウイルス感染拡大の影響による公共施設の閉鎖に伴い、電気・重油（やけうちの里大浴場）の使用量が減少したことによるものです。

今後は、感染状況が改善に向かうと使用量が増加することが考えられることから、エネルギー消費の 8 割を占める電気使用量の削減が重要となります。

引き続き実行計画の具体的な取組み内容を実行し、電気使用量を中心とした温室効果ガスの削減に努めます。